

## 東北ブロック 令和5年度ブロック勉強会 活動報告

●令和5年度 東北ブロック勉強会を開催しました

場所：三ノ輪福祉センター 2階 会議室

日時：11月19日 13:00～15:00

演題：「チームで行う全身フォロー 歯科からできるアプローチ」

講師：小山安徳先生（越谷市 パラシオン歯科医院 院長）

参加人数:20名



東京歯科大学卒業

歯科大学衛生学歯学博士

東京歯科大学非常勤講師

太陽歯科衛生士専門学校非常勤講師

介護認定員 など

「医科歯科連携ってどうやったらいいの？」そんな疑問に答えるべく、現在そして未来の歯科界、口腔内と全身疾患の関係、地域に根ざし全身に視野を広げての取り組みで見えてきたことを症例を交えながらお話いただきました。どのようにアプローチしたらよいか、歯科衛生士としておさえておくことなど参考になったと思います。また、実際に業務に当たっているDH、DA（TC兼務）の声も聴くことができました。



※画像は使用許可をいただいております

☆感想を紹介します

- 内科やケアマネージャーとの連携について悩んでいたため、参考にしたい。
- 医科歯科連携の重要性、しくみ、歯科でできることが具体的にわかった。
- 糖尿病連携手帳の存在と、歯科、眼科の記入ページがあることを初めて知った。
- MRONJ（薬剤関連性顎骨壊死）について詳しく聞いて参考になった。
- 「木を見て森を見ず」この姿勢は歯科分野でも必要だと思った。

小山先生 パラシオン歯科医院スタッフの皆様 ありがとうございます。